

第75回『巣立ちのネットワーク』事務局会議

平成22年 2月17日(水) 14:00~16:30

(司会) 京都市立鳴滝総合支援学校 進路指導主事 山本

1. 挨拶

(代表)

2. 報告

- (1) 「第16回障害のある市民の雇用フォーラム」について (井上)
- (2) 平成21年度事業報告, 平成21年度市民啓発の取り組みについて (白方)
- (3) 第7回「アビリンピック京都大会」について (京都府高齢・障害者雇用支援協会)
- (4) 平成21年度第2回障害者就職面接会について (京都障害者職業相談室)

3. 情報交換

- (1) 平成21年度京都市総合支援学校高等部卒業生の進路状況について (小谷)
- (2) 障害のある人の雇用と失業の状況と今後について (京都障害者職業相談室)
- (3) 平成22年度予算案事業概要について (京都市保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)
- (4) 教育委員会における現場実習の受け入れについて ()
- (5) その他

4. 議事

- (1) 平成22年度「巣立ちのネットワーク」の事業計画について (事務局長)

5. 閉会の挨拶

(事務局長)

6. 諸連絡

配布資料

- ・ H21年度 京都市総合支援学校高等部卒業生の進路状況
- ・ H21年度 第2回障害者就職面接会参加状況

第75回事務局会議出席予定者名簿

氏名	職名等	備考
鈴鹿 且久	株式会社 聖護院八ツ橋総本店取締役社長	
伊藤 裕	社団法人 京都府高齢・障害者雇用支援協会 相談支援部長	
終 正章	社団法人 京都府高齢・障害者雇用支援協会 相談サービス課長	
岩井 光男	京都手をつなぐ育成会理事	
大釜 和子	ハローワーク京都七条 京都障害者職業相談室長	
田中 正人	独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 京都障害者職業センター所長	
阪田 理恵	社会福祉法人京都障害児福祉協会 京都障害者就業・生活支援センター所長	
吉原 百合子	京都市文化市民局 市民生活部 人権文化推進課 担当係長（企業啓発）	
門野 大輔	京都市産業観光局 商工部 産業政策課 雇用創出係長	
居内 学	京都市保健福祉局 保健福祉部 障害保健福祉課 課長	
舟瀬 伴子	京都市保健福祉局 保健福祉部 障害保健福祉課 課長補佐	
中村 泰之	京都市保健福祉局 保健福祉部 障害保健福祉課 課長補佐	
梁川 恵	京都市児童福祉センター発達相談所 発達相談課 相談判定係長	
中川 徳子	京都市立総合支援学校 PTA 連絡協議会 『巣立ちのネットWORK』担当	
春原 克彦	国立大学法人 京都教育大学附属特別支援学校 副校長	
木下 幹雄	国立大学法人 京都教育大学附属特別支援学校 進路指導部長	
奥田 信一	京都市立北総合支援学校長	
小谷 加代子	京都市立北総合支援学校 進路指導主事	
森脇 勤	京都市立白河総合支援学校長	
井上 美加	京都市立白河総合支援学校 進路指導主事	
堀田 明彦	京都市立東総合支援学校長	
福田 好孝	京都市立東総合支援学校 進路指導主事	
北村 裕二	京都市立鳴滝総合支援学校長	
中山千恵美	京都市立鳴滝総合支援学校 副教頭	
山本 陽子	京都市立鳴滝総合支援学校 進路指導主事	
永井 実	京都市立西総合支援学校長	
白方 秀和	京都市立西総合支援学校 進路指導主事	
森 卓也	京都市立呉竹総合支援学校長	
中西 太郎	京都市立呉竹総合支援学校 進路指導主事	
山本 英生	京都市教育委員会総合育成支援課 課長	
朝比奈覚順	京都市教育委員会総合育成支援課 担当課長	
中村 一郎	京都市教育委員会総合育成支援課 指導主事	
伊丹 由紀	京都市教育委員会総合育成支援課 指導主事	
中嶋 裕	京都市教育委員会総合育成支援課 総合育成支援係長	
安部 裕太	京都市教育委員会総合育成支援課	

「第16回 障害のある市民の雇用フォーラム」アンケート集計

1. 開催日 平成21年11月11日（水） 13:30～16:30

2. 会場 メルパルク京都

3. 参加者 ○「巣立ちのネットワーク」関係者

事務局構成員：28名，その他：18名， 計 46名

○勤続5年表彰者

卒業生：16名，事業所：12名，家族：7名， 計 35名

○分科会発表者

事業所：4名，職業学科生徒：2名， 計 6名

○参加者

事業所：34名（32社），その他団体：16名（10団体）， 計50名

○その他

在校生（西：2名，北：2名，東：1名，呉竹：2名，附属：1名） 計：8名

総数 145名

4. 参加者アンケートの結果（集計数：29枚）

（1）京都市立総合支援学校の企業就職に向けた取組の発表について

総合支援学校の企業就労に向けた取組に大変興味を持った	21
総合支援学校の企業就労に向けた取組に少し興味を持った	8
総合支援学校の企業就労に向けた取組にあまり興味を持たなかった	0

（2）知的障害のある人の雇用について（複数回答あり）

現在、知的障害のある人を雇用している	11
知的障害のある人の雇用について検討している	4
啓発的な取組として、企業見学や体験実習の受け入れはできる	7
現在、受け入れは未定である	11

（3）フォーラムに参加して、知的の障害のある人の雇用を考える上で役に立ったか

有用であった	21
どちらか言えば有用であった	6
どちらかと言えば有用ではなかった	2
有用ではなかった	0

(4) 今後「障害のある人の雇用フォーラム」を更に有意義にするための改善点や工夫、感想や意見

- 日本新薬株式会社の話は興味深いものであった
- 5年継続表彰は感動した（表彰者の表情には自信と誇りがあった）
- 各種の資料が充実していて、会社で検討するのに分かりやすい
- 障害のある方の採用に積極的に考えたく参考になった
- 障害のある方の採用に向けて興味を持てた
- 日本新薬株式会社の実例は、実際の苦勞等聞くことができ非常に参考になった
- 机に座り書類を見るだけでは見えないことが学べた
- 参考になる課題と自分自身を見つめなおすきっかけを学べた
- 第3分科会の生徒、卒業生のそれぞれの生の声が聞くことができよかった
- 個人的に興味を持って、上層部を説得するだけの材料提供には、不十分さを感じた
- 障害者を知る上では、非常に抽象的で雇用には結びつかない感じがした
- 受け入れ企業側にとって、障害者と接するノウハウを知らなければ雇用は難しいと感じた
- 第2分科会では時間不足のため、意見交換があまりにも少なく残念であった
- 行政からの雇用をしてほしい
- 各分科会の報告は必要ない（分科会の時間を増やした方がよい）
- 企業へのメリットを紹介して欲しかった（企業の立場も理解して欲しい）
- 全体会の時間が少なくて残念であった
- 事例を多く聞きたい
- 障害者の受け入れ実績のある企業の事例発表を増やすことで、採用意欲が高まるのではないか
- 継続雇用に向けての事例紹介、他者事例などの意見交換があるとよいのでは

「第16回 障害のある市民の雇用フォーラム」まとめの会より 申し送り事項

○開催日時	平成21年11月20日(金) 10:30～
○開催会場	太陽生命御池ビル6階 会議室 京都市中京区烏丸御池下ル虎屋町577-2
○参加者	社団法人 京都府高齢・障害者雇用支援協会 京都市文化市民局市民生活部人権文化推進課 京都市立白河総合支援学校長 京都市立各総合支援学校 進路指導主事 京都市教育委員会総合育成支援課

1. 雇用フォーラムの日時・場所について

時期・11月は様々な催しがあり、時期を変更(6・7・8月に)すると、更に参加企業も増えるのではないかと

→6月は企業の総会があるので不可。8月は人権強調月間でもあるので、ねらい目かもしれないが、9月上旬にワークフェア9月下旬に面接会が入るので、どちらにしても催しは重なるであろう。考え方として、「雇用フォーラムは11月」というのが定着していることもある。

場所・参加人数が増えると、今の場所では許容範囲が越えるため、検討する必要がある。

- ・職業学科第1期生が受賞する時は、場所の変更が必要となる。
- ・来年度以降については、予算がどのようになるか検討が付かない状況があり、早いうちに考えておくことも必要か。
- ・予算と収容人数によっては京都市総合教育センターの利用も含めた検討も必要か。
- ・「雇用フォーラムはメルパルク京都」と定着もしているのですが、様々な問題はありますが、なんとか継続できる形(会場を広げる等)で考えていきたい。

2. 開催にあたって取組の流れについて

- ・参加企業の呼びかけについては、「ハローワーク便り」等に掲載していただくことで、更に広げることができるだろう。
- ・労働局からの発信力は高いものがあり、企業への呼びかけは、学校よりも行政の力が大きいであろう。
- ・募集については、会場の許容範囲があるので、どこまで広げてよいものか悩んだ。
- ・リーマンショックもあり、セミナーでは昨年の2/3に減っている中、雇用フォーラムの参加人数が、昨年とほぼ変わらないというのは、日頃の取り組みの成果ではないだろうか。
- ・発表者との打ち合わせや資料の準備が間際になり準備に手間取った。資料の確認が事前にできていると良かった。

3. 全体会・分科会の内容について

全体会・概ね時間通り進行できたが、全体会の発表については時間が足りなかった。

- ・フォーラム全体時間を延ばすことによって、予算等含めてどうなるのか考えてみることも必要であろう。
- ・行政からの戦略的側面についての発表は必要だろう。

分科会・第1分科会は、発表内容はわかりやすくとても良かったが、企業からの感想や意見等を引き出すことができず、進行の仕方に反省したい。

- ・第2分科会の「府と市」2つからの発表は厳しく、意見交換ができず残念であった。
- ・府と市からだけでなく、行政として「協会」からも話す機会があると良い。
- ・第3分科会は在校生と卒業生から、それぞれ1本にしたことで、各参加者の意見を聞く等余裕を持ち討議できた。

4. 当日の流れについて

- 受付・受付名簿は生徒がわかりやすいように、各コーナーごと（企業・表彰者・事務局）に明確に分けたほうが良い。
- ・表彰者が揃わずリハーサルできなかつたので、表彰者の方に来て頂きたい時間を揃えておくと良い。
 - ・受付場所が混乱した
 - 参加者が見てわかるように、看板等の表示で動線を作るようにする。
 - 受付生徒のする内容を絞ることも考えてみてはどうか。
- 全体・表彰者の人数は多かつたが、スムーズに流れたので、時間はかからなかつた。
- ・内容のボリュームが大きくなり時間的に厳しかった。
 - ・学校からの取り組み紹介について、簡略説明になったが資料があつたので伝えることができたのではないかと。資料必要。
- 分科会・参加された方の感想をしっかりと聞いて終われる方が良い。
- ・進行は、発表の時間と意見交換の時間を取れる形で進行できるように。
 - ・お茶の提供について、いつ・どのように勧めるのがよいのか。
- 報告・分科会の意見交換が少なかつたことで、報告の価値が薄れた。（感想について報告できる方がよい）
- 資料・レジメに各分科会資料を全員に配布しておくほうがよい。→報告会なしでもいけるかも？

5. 来年度に向けて

- ・来秋に、企業に対して社会貢献について問われる時代が来るので啓発のチャンスである。国・世界・法律等もふまえた内容の検討も必要であろう。

平成21年度 「巢立ちのネットワーク」事業報告

事業内容（開催日時）及び報告・議事内容	情報交換内容
<p>第73回事務局会議（H21.7.8）</p> <p>○事務局構成員の確認，事務局長・代表の選出 <報告></p> <p>○平成20年度事業報告</p> <p>○第72回事務局会議以降の活動報告</p> <p><議事></p> <p>○平成21年度事業計画（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業日程について ・第16回「障害のある市民の雇用フォーラム」について 	<p>○総合支援学校就職状況の報告（京都市立総合支援学校）</p> <p>○平成21年度卒業生進路希望状況について （京都市総合支援学校進路指導主事会）</p> <p>○最近の雇用失業の状況と京都障害者職業相談室における業務取り扱い状況について（京都障害者職業相談室）</p> <p>○障害者就労支援推進会議設立について （京都市保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課）</p> <p>○これまでの経過と今年度の取り組みについて （京都障害者就業・生活支援センター）</p> <p>○平成21年度「京都障害者ワークフェア」「第7回アビリンピック京都大会開催」について （京都府高齢・障害者雇用支援協会）</p> <p>○その他</p>
<p>第74回事務局会議（H21.9.16）</p> <p><報告></p> <p>○京都市障害者就労支援推進会議設立について</p> <p><議事></p> <p>○第16回「障害のある市民の雇用フォーラム」実施要綱について</p>	<p>○平成21年度障害者ワークフェアについて （京都府高齢・障害者支援協会）</p> <p>○第7回アビリンピック京都大会開催について （京都府高齢・障害者支援協会）</p> <p>○平成21年度障害者就職面接会について （京都障害者職業相談室）</p> <p>○白河総合支援学校PTA職場開拓の取組状況について （白河総合支援学校）</p> <p>○平成21年度市民啓発の取組 （事務局）</p> <p>○その他</p>
<p>第16回「障害のある市民の雇用フォーラム」（H.21.11.11）</p> <p>○会場：メルパルク京都 ○参加企業44（うち表彰企業12），団体10 <u>参加者（総数）：145名</u></p>	
<p>第75回事務局会議（H22.2.17）</p> <p><報告></p> <p>○第16回「障害のある市民の雇用フォーラム」</p> <p>○平成21年度事業報告</p> <p>○第7回アビリンピック京都大会</p> <p>○平成21年度第2回障害者就職面接会</p> <p><議事></p> <p>○平成22年度「巢立ちのネットワーク」の事業計画について</p>	<p>○平成21年度京都市総合支援学校高等部卒業生の進路状況 （京都市総合支援学校進路指導主事会）</p> <p>○障害のある人の雇用状況及び雇用失業の状況，今後について （京都障害者職業相談室）</p> <p>○平成22年度予算案事業概要 （京都市保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課）</p> <p>○その他</p>
<p>啓発活動</p> <p>『障害者就職面接会（企業セミナー）』H21.9/28 H22.2/10</p> <p>『PTAフェスティバル』H21.12/12</p> <p>『小さな巨匠展』H22.1/28～1/31</p>	

市民啓発活動の取り組みについて

『障害者就職面接会（企業セミナー）』：H21. 9.28 H22. 2.10

『PTAフェスティバル』：H21. 12.12

『小さな巨匠展』：H22. 1.28~1.31

■ 障害者就職面接会

期 日 平成21年9月28日（月） ・ 平成21年2月10日（水）

集合場所 京都テルサ

内 容 企業セミナーにおける障害者雇用及び実習の啓発

- ・ 京都市立総合支援学校高等部の進路指導についての説明
- ・ 今年度卒業生・来年度卒業生の企業就労希望者数の情報

■ 京都市PTAフェスティバル

期 日 平成21年12月12日（土）

集合場所 国立京都国際会館イベントホール 支援学校作業製品販売コーナー

内 容 啓発パネルの展示及び啓発物品（葉書）の配布

■ 小さな巨匠展

期 日 平成22年1月28日（木）～1月31日（日）

場 所 京都市美術館別館

内 容 啓発パネルの展示及び啓発物品（葉書）の配布

（自由に持って行っていただく）